

交通機関利用

- ・公共交通機関使用は外出をまとめる。乗合で外出を考えている。
- ・車の運転時には、発進時ゆっくりアクセルを踏むことを心がけている。これは無駄な加速、減速を少なくしてエコドライブ



生ゴミ分別

- ・生ごみを肥料にする機械化
- ・一人ひとりが意識するために二酸化炭素の排出量を知る。
- ・日本で年間のごみは4432万トン、一人が一日に出すゴミの量は1kg
- ・できる限り地産食材を選択する。

資源ゴミ分別・分別表を掲示

- ・プラ製容器、包装、ペットボトル、ビン、缶
- ・燃えやすいゴミ
- ・燃やさないゴミ
- ・粗大ごみ
- ・古紙（新聞、雑誌、段ボール）

畑に開墾し活用

- ・季節の野菜作りの応援により改めて
- ・柑橘類の皮は乾燥させて地に埋めて肥料とする。
- ・土を肥やすために山の枯れ葉による腐葉土利用

生活の中で見直し（使う責任）

- ・外出でペットボトル製品を使うことになったときは持ち帰りリサイクル分別に
- ・エコパックの常時持参を徹底
- ・買い物では無駄な買い物はしないことを徹底
- ・地球にやさしい認証マーク入りの商品を選ぶ
- ・電力消費を抑えるために、カーテンを遮熱なものに切り替えた。衣類で温度調節することを推進している。
- ・水道の水は適宜必要量を確認して使うよう意識化している。
- ・ゴミ回収してくださる方の負担を減らすためにも分別ルールをしっかり守るように徹底している。

・家族友人に SDGs を世界中で推進していることを伝え、できることから参加するように促す運動を始めている。